



開通したみのが峠トンネル。宇津賀地区の活性化にはずみがつくものと期待される。

人生八十余年、心身ともに健康でうるおいのあるものにするため、生涯学習が重要になる。

◆ 道 路

国・県道の改修については、県当局の御高配により着々と進んでいるところであり、大江から楊貴妃の里までの県道の愛称を「楊貴妃ロマンロード」として、この名にふさわしい道路とするため、未改良の掛測・赤屋地区と白木・道手地区が重点的

に改修される計画です。町道については、蔵小田・宇津賀線「みのが峠トンネル」の開通に伴い、県道長門油谷線に連絡する宇津賀側の道路整備に着手し、平成八年度において測量設計、一部用地買収を進めながら早期完成に努めます。その他、道路改良舗装工事を計画的に進め、維持修繕工事については今後の事業の執行状況

4、豊かなところを育てる 教育・文化のまちづくり

地域の発展の礎をなすものは人づくりにある事は万人の認めるところであり、「将来を見通して社会の変化に対応できる心豊かな人を育てる」ことが肝要です。

活力に満ちた学校教育の推進、充実した人生を創造するための生涯学習の拡充、社会体育の振興など、積極的に取り組んでいきます。学校施設の整備については、向津具小学校屋体の改修工事や菱海中学校調理室の整備など計画的に進めていきます。

また、ふれあいセンター（仮称）の建築は町民の皆さんの文化活動に対する大きな刺激となり、魅力ある新しい文化の創造

に大きく貢献するものと期待しているところです。大平小学校については、本年三月三十一日をもって廃校となりましたが、ご協力を戴きました地域の皆さんに改めて感謝の意を表する次第です。なお、旧校舎の活用については、今後検討していく考えです。

5、町税の滞納解消

町税の滞納解消については、引き続き最大の努力をしていく考えですが、特に保険税の滞納者に対しては、本年二月一日より油谷町国民健康保険被保険者

を見ながら増額していく考えです。

小型船舶避難施設

平成七年度に着工された油谷港小型船舶避難施設整備事業については、北防波堤基礎工として基礎捨石二三、〇〇〇m³、七〇mが実施される計画です。

資格証明書交付要領を制定し、保険証に代えて資格証明書を交付し、医師会の協力を戴き診療費の全額徴収により滞納解消を進めていくこととしています。

以上、平成八年度の施策の概要について申し述べましたが、年々複雑多様化する行政需要、更には本町の長期的事業計画を見通した場合の財政事情は誠に厳しいものがあると考えられます。これらに対応するためには、計画的かつ効率的な行政運営を行うことが緊急の課題であり、徹底した経費の節減と職員の資質の向上などに十分配慮しながら、町民の皆さんとの対話により、ご理解とご協力を戴き、活力ある油谷町の実現のため全力を尽くす考えです。

今後とも皆様の格別のご高配、ご支援をお願い申し上げます。